

（第1面）

産業廃棄物処理計画書

令和7年6月3日

高知県知事 殿



提出者

住所 高知県香南市野市町西野796-5

氏名 有限会社 水田建設

代表取締役 水田 守

電話番号 088756-0117

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

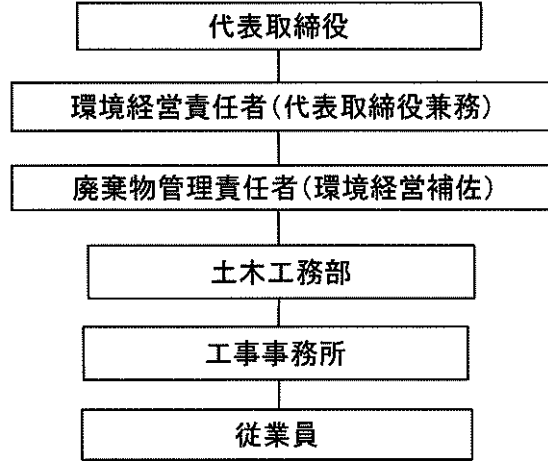
事業場の名称	広域第56-2号烏川 広域河川改修工事（他15件）
事業場の所在地	香南市（高知市内を除く高知県内他2件）
計画期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	大分類 建設業、中分類 総合工事業、小分類 土木工事業 （日本標準産業分類の区分を記載）
②事業の規模	建設業：元請完成工事高 622百万円（R5. 8. 01～R6. 7. 31実績）
③従業員数	11人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	①建設工事で発生したがれき類は、収集運搬業者及び再生処理業者（破碎）に委託し、再生砕石として再資源化を行うと共に、再生砕石使用購入を誇ります。 ②木くずは、収集運搬業者及び再生処理業者（破碎）に委託し、燃料用チップとして再資源化を行います。 ③建設混合廃棄物は（金属くず、廃プラスチック類、木くず、紙くずの混合物）は、収集運搬業者及び処分業者に委託します。金属くずは再生処理業者（圧縮）で再資源化を行います。

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和6年度）実績】					
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	紙くず	廃プラスチック類	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず
	排出量	0t	0t	0.7t	7.1t	0.2t
	産業廃棄物の種類	繊維くず	金属くず	木くず	がれき類	建設混合廃棄物
	排出量	0t	13.7t	111.7t	1,796.0t	0t
	(これまでに実施した取組) ①受注工事よる品目が多いのですが、設計数量と排出数量のロス率把握を行っております。 ②建設資材の使用後廃棄処分とならない工法を用いて、廃棄物の排出を抑制しています。					
②計画	【目標】					
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	紙くず	廃プラスチック類	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず
	排出量	0t	0t	0t	3.5t	0.1t
	産業廃棄物の種類	繊維くず	金属くず	木くず	がれき類	建設混合廃棄物
	排出量	0t	10.0t	50t	900t	0t
	受注工事内容により、1,000t未満もありますが、今回前年度多量排出の99%は年度内に於いて工事を完了しておりますが、現状取組のとおり今年度も実施予定致します。					

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ①従業員が排出する生活系ごみ(弁当、ペットボトル等)は、持込は持帰りを基本にしております。EA21による排出一般ごみの計量集計を行って減量計画を行っている。 ②木くずは、再生利用業者(破碎)で再資源化するため優先的に利用しています。 ③がれき類、木くず及び廃プラスチック類は一時保管場所で種類ごとに分別し、分別できないものは混合廃棄物(木くず、紙くず及び繊維くず)として処理します。					
	②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 現在の取組とおりに今年度も実施予定です。				

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（令和5年度）実績】 決算期R5.8.1～R5.7.31		
	産業廃棄物の種類	がれき類（コン・ASがら）	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	1,066 t	t
	（これまでに実施した取組） 中間再生処理工場委託契約持込再生骨材購入をしております。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類（コン・ASがら）	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	1,200 t	t
	（今後実施する予定の取組） 同上		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（平成〇〇年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
（これまでに実施した取組） 実績なし			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
（今後実施する予定の取組） 特になし			

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和6年度）実績】					
	産業廃棄物の種類					
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t
	(これまでに実施した取組) 実績なし					
②計画	【目標】					
	産業廃棄物の種類					
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t
	(今後実施する予定の取組) 特になし					

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和6年度）実績】					
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃プラスチック類	紙くず	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず
	全処理委託量	0t	0t	7.1t	0.7t	0.2t
	優良認定処理業者への処理委託量					
	再生利用業者への処理委託量	0t	0t	7.1t	0.7t	0.2t
	認定熱回収業者への処理委託量					
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量					
	産業廃棄物の種類	繊維くず	金属くず	木くず	がれき類	建設混合廃棄物
	全処理委託量	0t	13.7t	111.7t	1,796.0t	0
	優良認定処理業者への処理委託量					
	再生利用業者への処理委託量	0t	13.7t	111.7t	1,796.0t	0t
	認定熱回収業者への処理委託量					
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量					
	(これまでに実施した取組)					
	①委託基準に従い、産業廃棄物処理業者を選定し、契約しています。					
	②委託契約書及びマニフェスト（A、B2、C2、D、E）について、適正に記載されていることを確認して5年間保管しています。					
	③委託先は、再生利用業者を優先的に選定し、リサイクルの推進に取り組んでいます。					
	④委託先について定期的に現地確認を行い、産業廃棄物の処理及び保管状況を確認、記録し、より適正な処理業者を選定しています。					

②計画	【目標】					
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃プラスチック類	紙くず	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず
	全処理委託量	0t	0t	3.51t	0t	0.1t
	優良認定処理業者への処理委託量					
	再生利用業者への処理委託量	0t	0t	3.5t	0.7t	0t
	認定熱回収業者への処理委託量					
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量					
	産業廃棄物の種類	繊維くず	金属くず	木くず	がれき類	建設混合廃棄物
	全処理委託量	0t	10t	50t	900t	0t
	優良認定処理業者への処理委託量					
	再生利用業者への処理委託量	0t	10t	50t	900t	0t
	認定熱回収業者への処理委託量					
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量					
	(今後実施する予定の取組)					
	<p>①現状の取組のとおり今年度も実施予定です。</p> <p>②委託先については、産業廃棄物の処理状況を定期的に確認、記録し、より適正な処理業者を選定していく予定です。</p>					
※事務処理欄						